

木材価格市況標準相場

令和元年6月6日

東京木材問屋協同組合
価格市況調査委員会

○今月の価格動向

(1) 値上げ品目	1
北 洋 材	1
(2) 値下げ品目	3
合 板	3

○今月の市況動向

5月の商況は、大型連休の影響で稼働日数が少なかったこともあり、4月の商況が一転し、厳しい報告が多くなった。プレカット工場では、現場の人手不足等の影響で遅れ、加工済み在庫の量も多くなっている。国産材において、全国的に伐採量が増加しているが、この時期は虫害の影響もあり、原木価格は下がっている。東北において3.65mの杉羽柄材は、品不足感も解消した。杉小割や木製フェンス向けの材料においては、荷動きは引き続き良好である。輸入材においては、先月に引き続き米加材・北欧材は、需給バランスが取れている状態で、保合いの報告が中心となったが、ロシア材の赤松製品においてトルキは、現地の良材丸太は少なく、上品質の製品の入荷は今後更に減少する事になりそう。合板においては、盛り上がり欠ける市況で変化が見られない。メーカー主導のマーケット構造は変わらず、一部大手メーカーは配送費や原料丸太高を理由に値上げを打ち出した。一方、輸入合板は一向に冴えない状況である。輸入合板についての評定は、3品目値下げとなった。

一丁一本単価価格表

制作責任
価格市況調査委員会

産地	樹種	品名	サイズ			等級	価格(円)		△▼	㎡価格(円)
			長さ	厚	巾		5月	6月		
秋田	杉	ヌキ	3.65M	1.3cm	9.0cm	特1等	235	235		55,000
秋田	杉	押椽	3.65M	1.3cm	4.2cm	特1等	125	125		—
秋田	杉	小割	3.65M	2.1cm	3.0cm	AD上小無節	240	240		—
アメリカ	松	平角(KD)	3.00M	12.0cm	21.0cm	—	5,519	5,519		73,000
アメリカ	松	集成梁	4.00M	12.0cm	30.0cm	—	18,000	18,000		125,000
欧州	赤松	集成梁	4.00M	12.0cm	30.0cm	—	11,808	11,808		82,000
東海材	杉	正角	4.00M	10.5cm	10.5cm	人乾モルダートク1	2,999	2,999		68,000
東海材	桧	縁甲板	4.00M	1.5cm	12.0cm	本実トク1(東)	11,500	11,500		—
吉野	桧	柱角	3.00M	12.0cm	12.0cm	三方無節	28,080	28,080		650,000
吉野	杉	柱角	3.00M	10.5cm	10.5cm	三方無節	13,230	13,230		400,000
国産材構造材	杉	柱角	3.00M	10.5cm	10.5cm	KD	2,150	2,150		65,000
国産材構造材	桧	柱角	3.00M	10.5cm	10.5cm	KD	2,811	2,811		85,000
国産材構造材	桧	正角	4.00M	10.5cm	10.5cm	KD	3,749	3,749		85,000
インドネシア	Mパイン	集成材	4.20M	3.0cm	50.0cm	Aグレード	9,135	9,135		145,000
カナダ	樺	桁角(現)	4.00M	10.5cm	10.5cm	KD(S4S)	2,646	2,646		60,000
カナダ	米松	桁角(現)	4.00M	10.5cm	10.5cm	KD(S4S)	2,911	2,911		66,000
ロシア	赤松	平割(現)	4.00M	3.0cm	4.0cm	KD	389	394	△5	82,000
ロシア	赤松	栈木(現)	4.00M	2.4cm	4.8cm	1・2等	260	260		—
北欧	Wウッド	間柱(現)	3.00M	2.7cm	10.5cm	KD.FOHC	561	561		66,000
北欧	Wウッド	管柱	3.00M	10.5cm	10.5cm	5層	2,250	2,250		—
南洋材	合板	ラワンベニヤ	1.83M	2.3mm	92.0cm	1等	690	680	▼10	※F☆4
南洋材	合板	コンパネ(輸)	1.80M	12.0mm	90.0cm	JAS(A)	1,520	1,500	▼20	※F☆1
南洋材	ラワン	構造用合板	1.82M	12.0mm	91.0cm	2級	1,550	1,530	▼20	※F☆4
針葉樹	ラーチ	構造用合板	1.82M	12.0mm	91.0cm	2級C-D	1,220	1,220		※F☆4
針葉樹	ラーチ	構造用合板	1.82M	24.0mm	91.0cm	2級C-D	2,570	2,570		※F☆4

※建築基準法改正に伴う新格付表示